

図書館「ことば蔵」 11月交流イベント

図書館「ことば蔵」は、11月交流イベントを下表の通り開催します。いずれも無料。先着順。
図書館「ことば蔵」 ☎784-8170

11月交流イベント

イベント名	日時	対象・定員	申し込み
自分のアイデアが実現 交流フロア運営会議	2日(水) 午後6時半	25人	当日直接、会場へ
ビプリオバトル中学生大 会2022	5日(土) 午後1時	30人	同館へ
プラモデルを作る会 ? ?何からはじまるプラ モデル	6日(日) 午後1時	4歳以上20人 (小学2年生 以下は保護者 同伴)	同館へ
いたみ文芸ことそうし	12日(土) 午後1時	10人	当日直接、会場へ
ヒトゴトじゃない! 不登校シミュレーション 〜急に*その日。がくる 前に	13日(日) 午前10時半	25人	同館へ
【2分で心をうるおす名 曲セラピー】著者が語る おはなし会	13日(日) 午後2時	高校生以上 20人	同館へ
おすすめ本の交換会カ ボン部 テーマ「賞をとった本」	16日(水) 午後6時半	8人 (会場参加)	会場参加は当日直接、会場へ。オンライン参加は11月14日までに同館ホームページから電子申請を
いたみアーカイブ 「九名井」いにしへの治 水技術を辿るまちあるき	20日(日) 午後0時半	10人	11月6日までに同館へ
いたみアーカイブ	27日(日) 午後2時	8人	当日直接、会場へ
漫画を語ろう! テーマ「旅がテーマの漫 画」	30日(水) 午後6時半	10人 (会場参加)	会場参加は当日直接、会場へ。オンライン参加は11月28日までに同館ホームページから電子申請を

今日から実践! 食品ロスを減らそう

「食品ロス」とは、本来は食べることができたのに食べ残し、消費期限や賞味期限が近いなどの理由で捨てられてしまった食品のことを言います。
食品ロスが大量に発生することは、食べ物を無駄にし、さまざまな問題につながります。食品ロスを減らすためには、ごみの処理には多額の費用がかかる

90%、1人1日当たり約41gを

◎1人あたり年間約1万1千円の食品を捨てています。市は、市内で発生している食品ロスの実態を把握するため、組成調査を実施しました。

調査の結果、燃やすごみに占める食品廃棄物は約28%、その内食品ロスは約11%を占め、市内全体で試算すると年間約2千万トン、1人1日当たり約41gを

調理編

◎食材を上手に使い切る。調理をするときは、食品の特徴を知って無駄なく使しましょう。また、予定や体調を把握して、作り過ぎないように心掛けましょ

普段の取り組み

◎冷蔵庫や食品庫の整理をする。普段から冷蔵庫や食品庫の中を整理整頓しておくことで、無駄を無くしましょう。

◎冷蔵庫は定番食材、調理予定の食材、期限近い食材、食べかけの食材(開封済みの粉もの

◎買物前に、食材をチェック。冷蔵庫や食品庫にある食材のメモ書きや、スマートフォンで撮影するなど、買物時の参考にしましょう。

◎必要な分だけ買う。まとめ買いを避け、使う分、食べきれない量だけ買って、食べ切りましょ

◎適切に保存する。食品に記載された保存方法に従って保存しましょう。すぐに食べる予定のない場合は、1回に食べる量で小分けにして保存ましょ

◎賞味期限と賞味期限の違いを理解する。消費期限は期限を過ぎたら食べない方がよい期限ですが、賞味期限はおいしく食べることができるとある期限であり、期限を過ぎても直ちに食べられないという誤解はありません。期限が過ぎた食品は、すぐに捨てるのではなく、食べられるかどうか確認する習慣をつけましょ

り、廃棄の際の運搬や焼却によって、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出増加など環境への影響もあります。

また、令和2年度の日本の摂取カロリーから見た食料自給率は37%と、世界有数の食料輸入国である一方で、多くの食料を食わずに廃棄しています。

同年度の日本の食品廃棄物は年間約2,372万トン排出されており、うち「食品ロス」は約52万トンと試算されています。

◎食品ロスの約47%は家庭から食品ロスの多くが飲食店や小売店など、事業者から出ていると思っ

買物編

◎買物前に、食材をチェック。冷蔵庫や食品庫にある食材のメモ書きや、スマートフォンで撮影するなど、買物時の参考にしましょう。

◎必要な分だけ買う。まとめ買いを避け、使う分、食べきれない量だけ買って、食べ切りましょ

◎適切に保存する。食品に記載された保存方法に従って保存しましょう。すぐに食べる予定のない場合は、1回に食べる量で小分けにして保存ましょ



株式会社ゼロプラスから寄付

10月11日、株式会社ゼロプラスから本市に1000万円の寄付を頂き、藤原市長から感謝状を贈りました。同社代表取締役の大場正樹さんが市役所を訪れ、「子育て支援に役立てて欲しい」と市長に手渡しました。



寄付された食品

フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を学校や職場に協力して

期間のめやすです。

▽日時 11月10日(水)午前10時〜午後3時▽受付場所 市役所3階の生活環境課前▽対象食品 賞味期限が令和5年1月11日以降の米、乾麺、缶詰、レトルト・インスタント食品、調味料、乳児用食品、飲料など(アレルギー類、生鮮食品、開封済みのものなど、品目によって受け取れない場合があります)。

提供された食品は、伊丹市雇用福祉事業団などを通して、市内の食品を必要とする個人やひ

などを持ち寄り、まとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動です。

市と市民団体「ストップ!!食品ロス いたみ」は次の通りフードドライブを実施します。

市立伊丹ミュージアム

「信長と戦った武将、荒木村重」展

【会期】11月19日～12月25日
【会場】市立伊丹ミュージアム
【観覧料】▷一般1000円▷高校・大学生700円▷小・中学生400円
◎プレオープンイベント 鼎談「村重は単独者だったのか!」
【日時】11月18日(金)午後1時半
荒木村重
【登壇者】城郭考古学者の千田嘉博さん、小説家の米澤穂信さん、九度山・真田ミュージアム名誉館長の北川央さん
【会場】伊丹アイフォニックホール
【参加料】2000円(展覧会観覧券付き)
【定員】250人
詳しくは市立伊丹ミュージアムホームページを確認を。
用電子申請(二次元コードから読み取り可)で事前申し込みを。先着順

市立伊丹ミュージアム ☎772-5959

拠点回収場所

回収場所	回収時間	回収日
緑ヶ丘体育館	14:00~15:30	毎週月曜
西野大谷公園、「ふらっと」人権センター	9:00~10:30	毎週火曜
きららホール、こららの西側	9:00~10:30	毎週水曜
仲幸苑(寺本6)	14:00~15:30	毎週木曜
市役所駐車場、神津交流センター、くらしのプラザ	9:00~10:30	毎週木曜
野間分室、南分室	9:00~10:30	毎週金曜

また期限内余裕があり、使う予定のない食品は、フードドライブ活動に協力。

市ホームページで食品ロス削減ガイドブックの掲載や、ごみ減量啓発動画を配信しています。

◎拠点回収でフードドライブを実施。米、乾麺、缶詰など、未開封で賞味期限が2カ月以上残っている常温保存可能な食品を拠点回収しています。

生鮮食品、開封済みの食品、冷凍・冷蔵保存食品は受け付けできません。

拠点回収場所は上表の通り。

推進課 ☎782-0968

皆既月食を見よう

●プラネタリウム特別投影「テーマ：皆既月食」
【日時】11月5日(土)、6日(日)の午後4時15分～5時5分
【会場】子ども文化科学館プラネタリウム室
【参加料】要観覧料
【定員】各150人
当日直接、会場へ。先着順

●皆既月食観望会&オンライン観望会
【日時】11月8日(火)午後6時～8時半(雨天中止)
【会場】伊丹スカイパーク
【参加料】無料
当日直接、会場へ。子ども文化科学館YouTubeチャンネルでも同日ライブ配信(午後6～9時)

子ども文化科学館 ☎784-1222